

たくしんNEWS

若水(わかみじ)号

2023年(令和5年)1月号 vol.279



拓伸会 [拓南グループ]

拓南本社株式会社
拓南製鐵株式会社
拓南商事株式会社
拓南製作所株式会社
株式会社西原グリーンセンター

拓伸商事株式会社(大阪)
拓伸商事株式会社(福岡)
株式会社薩南物産
拓鐵事業協同組合

INDEX

1 拓伸会各社の新年あいさつ

4 TOPICS

「鉄の記念日」拓伸会祭式／製作所の仲松専務に産業功労者表彰
／商事の川上社長が琉大で発表／金属疲労勉強会キックオフほか

4 全国産業安全衛生大会の感想特集

6 新春号
拓伸会のウサギ年生まれ60人

9 改善活動成果発表大会

「最優秀賞」ダイジェスト(下・後編)

10 拓伸会のウサギ年生まれ60人

拓伸会会報(隔月発行)

拓南本社内「たくしんNEWS」編集委員会
〒900-0025沖縄県那覇市幸川3の2の4 [拓南ビル3F] TEL.098-831-8228 FAX.098-832-0586

【若水】元旦未明に初めて汲む水。仏壇に供えてから飲む。『沖縄語辞典』(研究社)より

新年あいさつ

30年後の創業100年へ 始動する年に

拓伸会会長
古波津 昇



拓南製鐵本社中部事業所会客室にて(12月1日「鉄の記念日」)

拓伸会および協力企業の皆様ならびに関係各位の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、沖縄の日本復帰50周年記念の年で、コロナウイルス感染症の収束もつかないままではありましたが、記念事業やイベントが目白押しでした。

また、わたくしども拓伸会が大きく関わっている「沖縄の産業まつり」も感染症対策に工夫を凝らし、3年ぶりに

本格開催できました。本年は創業者・古波津清昇生誕100年という記念すべき年であり、併せて拓伸会の創業から70年でもあります。

改めて創業期からの変遷をひもとく、拓伸会のあるべき姿、進むべき道を再確認し、体制を整え、30年後の創業100年に向けて始動する年でもあります。

昨年の4月より、ESG経営の導入や各社の安全衛生

委員会設立など質と安全に力を入れてきました。小手先の経営ではなく、地に足のついたグループ運営に心血注ぎ働いている皆さんと関係各位の豊かな生活を目指し、共に精進しましょう。

重ねて、関係各位の御多幸を祈念するとともに、国際紛争やコロナウイルス感染症が1日も早く収まることを切に願ひ、年始のあいさつといたします。

拓伸会各社のシステム一元化

代表取締役社長 古波津 昇

明けましておめでとうございます。

昨年も、過年に続きコロナウイルスに悩まされる1年でした。とはいえ、社会は共生をしなければならぬ環境であり、前向きに対処しなければなりません。更に、資源の高騰に続き、新たな国際紛争が広がり、あらゆる面で大きな変化が起き、その対策を思案しながら経済活動を推し進めることも困難なことですが逃れることはできません。

これから、拓伸会では、更にも含めた設備投資が次々と行われます。その資金繰りが目先の最大のミッションとなっています。

そして、ここ数年進めてきた一括採用も功を奏しており、学生さんたちからの好感度ランキングにも登場するようになりました。

更新の時期が近づいてい

るシステムについては、今までバラバラであった各社のシステムを一元化します。

あらゆる面で拓伸会全体が情報を共有し、常に最善の策が取れるように当社は各部横断的に推進し、拓伸会の中心となつて動いて参ります。

まだまだ発展途上であるESG推進については、グループ各社と共有しながら進めますので、御協力よろしくお願ひします。

新年あいさつ

必要とされ続けられる企業に

拓南製鐵株式会社

代表取締役社長

八木 実



あけましておめでとうございませう。拓伸会の皆様におかれましては、新年がより良い年になりますようにと新たな決意と希望に満ちた思いで、ご家族とともに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

安定供給、鉄のリサイクルを通して社会へ貢献することができました。

また、ウィズコロナに向けて経済活動や社会活動も徐々に変化が出てきました。各種イベントや行事等も、感染防止の徹底と条件付きの開催ではありますが、萎縮した経済の回復が期待されますし、マインド的にも閉塞感から明るい兆しが見え始めています。

8月には拓南製鐵・拓南商事合同の安全衛生大会で2年ぶりに、コンパクトでありながら、スムーズな進行、充実した内容でリアル開催しました。10月には沖繩の

産業まつりも3年ぶりに奥武山公園で開催されました。今後の大型イベントの指標になるようにと細心の注意と計画をもって実施した結果、多くの来場者に県産品をPRする絶好の場となりました。拓伸会ブースも3日間7295人の来場者があり、2年前比3・26%増と盛況で、拓伸会のPRと社員のモチベーションアップになりました。11月には5年ぶりの世界のウチナナンチュ大会が開催され「ウチナナンチュのチムダクル」を多くの県民が認識し、共有したことで、今年は、拓伸会創立70周年

を迎えます。社は「拓鐵興疏」の下、古波津清昇創業者が70年前に戦後沖繩の復興のため、「安心・安全」の居住やインフラ整備で県民の生命と財産を守り、生活向上を図るために起業しました。現在、古波津昇会長の下、県内製造業のリーディングカンパニーとして「県産品リサイクル」を通して県経済の一翼を担い、社会へ貢献している企業グループに成長しています。

本年も、時代の変化を見極め、ESG経営を基本に危機意識の徹底でBCP(事業継続計画)を構築し、100年企業に向けて社員一丸となり、社会に必要とされ続けられる企業として取り組んでいく所存であります。お客様・協力企業・拓伸会の皆様には、本年もより一層のご指導ご協力をお願い致します。

新年あいさつ

CO2削減・ESG経営に注力

拓南製作所株式会社

代表取締役社長

本部紹吉



新年あけましておめでとうございませう。

昨年、新型コロナウイルスの猛威は衰えず、これまで経験したことのない感染拡大を引き起こし、混乱の中に過ごした方も多いと思います。

県内建設業界も大きな影響を受け、ここ直近2年においては、建設着工面積が減少し、需要も大きく低迷して大変厳しい状況となりました。しかし、ここ最近では、ワクチン接種等の効果もあり、ようやく新規感染者数も落ち着きを見せるなど少しずつ明るい兆しを見せ始めています。今年はコロナ禍の収束に伴い、一定の需要回復が見込まれるものではないかと思

います。それに伴い建設鉄構事業所では、老朽化した設備の更新による生産性の向上と、無屑持ち込みのお客様と引き取り車輻の入構動線が重なり不便をかけておりました。今回の動線改善により、サービスの向上と取扱数量アップを図り、再資源化と鉄の循環による本県の脱炭素社会実現に向け努力致します。

来る12月には創業70周年を迎えます。これまで拓南商事株式会社を支えてくれたお取引先様、先達の皆様、社員の皆様ならびに拓伸会各社に感謝するとともに、本年もESG経営を念頭にゼロ炭を目指し、全社一丸と

新規事業としてスタートした基礎ユニット鉄筋の加工販売も合わせて促進していきます。

鉄筋事業所では過去2年間、県内需要の低迷に引きずられ、販売数量が大幅に減少しました。今年は、流入製品との差別化を図りながら積極的に新規顧客の開拓を進め、Taconシアの引き上げに注力します。

結び、昨年、当社は創立50周年を迎えました。これから100年企業に向けて発展し続けるため、また持続可能な社会づくりに貢献する企業となるために、CO2の削減やESG経営に本格的に取り組んでいきます。

本年も、お取引先の皆様や拓伸会各位にとりまして健康で幸多い年でありますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年あいさつ

最適分散処理で効率化・省力化

拓南商事株式会社

代表取締役社長

川上哲史



明けましておめでとうございませう。皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

3年に及ぼうとしている新型コロナウイルス禍や資源・エネルギー価格の高騰、ロシアのウクライナの地政学リスク等が混在し、不安要

因の影響がどれほど続くか予測できない状況です。弊社は、昨年より建設を進めてきた新しい設備がいよいよ動き出します。

また、廃家電指定引き取りエリアを敷地南西部へ移設いたします。これまでは、廃家電の持ち込み、鉄屑・非鉄

レッダーによる集中処理から最適分散処理を行うことにより、効率化・省力化さらにはコスト低減につなげます。

また、廃家電指定引き取りエリアを敷地南西部へ移設いたします。これまでは、廃家電の持ち込み、鉄屑・非鉄

また、廃家電指定引き取りエリアを敷地南西部へ移設いたします。これまでは、廃家電の持ち込み、鉄屑・非鉄

新年あいさつ

ネット予約で利便性アップ

株式会社西原グリーンセンター

代表取締役副社長

比嘉利夫



新年あけましておめでとうございませう。拓伸会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年7月には、西原グリー

ンセンターに念願の103台収容の自走式立体駐車場が完成し、第2駐車場含めると203台収容可能となりました。これまでのようにピーク時においても駐車スペースが足りないという心配はなくなり、お客様には安心して来場いただけるようになりました。

また11月には、レンジ施設内1階に、全国で200を超

／なって安全衛生管理に力を注ぎ、若い社員をはじめ幅広い年齢層が働きやすい職場をつくりまします。

結びに、拓伸会の皆様ならびにお取引の皆様にとりまして実りの多い年となりま

すことを祈念申し上げます。

／える店舗を構える国内最大級のゴルフ用品チェーンのゴルフパートナーが入居しました。ぜひともご来店いただきたいと思ひます。

また、コースについて、ネット予約のゴルフダイジェストオンライン(GDO)・じやらんゴルフ・楽天GORAの3つのサイトから予約申し込みができるようになり、お客様が利用しやすい環境を整えました。

以上により、来場客数増加をねらいます。

西原センターSSでは、急激なガソリン高を是正するため政府は「激変緩和措置」として昨年未まで補助金で値上げを抑制しようとして

新年あいさつ

福岡・薩南と情報共有強化

拓伸商事株式会社(大阪)

代表取締役社長 大城秀政



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は購買先窓口として拓伸会各社に大変お世話になり、感謝申し上げます。

昨年は、ロシアのウクライナ侵攻に伴い短期戦と思えた状況が長期化し、国際情勢が大きく変わりました。侵攻が長期化する中、世界経済や各市場が大きく変化し、原油・LNG等の上昇が高止まり、輸入資源高騰によるインフレ懸念が顕著に表れつつあります。

また、ロシアに対する経済制裁が行われており、新たな

東西冷戦を引き起こすことが予想されます。各国大手企業は、ロシアからの撤退、あるいは、ロシアに依存しない新しい世界経済がどの程度のスピードで進むのか？再構築できるのか？などを模索しており、世界経済安定のためにも早い停戦を期待します。

一方、2年前から続いている新型コロナウイルス感染症の影響が続いています。第7波そして第8波と派生し、飲食・観光関連の経済が停滞していますが、感染症対策を継続しながらウィズコロナでこの

閉塞感を乗り切っていくことが重要です。

わが社の取り扱う資材は、このような状況下で大きな影響を受けています。

さて、昨年から、ESGの観点に立った環境配慮の対策として、ごみ分別、全面窓の遮熱フィルム施工でエアコンの省エネ化、照明のLED化等、省エネ対策等を実施しており、今年も配慮してまいります。

また、社内における人材育成の推進も継続してまいります。今年はさらなる情報共有・コミュニケーションの強化を図っていきます。

最後に、大阪・福岡・薩南は拓伸会グループの沖縄県外拠点として情報共有を強化し、皆様のお役に立てるよう、努力してまいります。

今後とも、お取引各位や拓伸会の各社のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、大阪・福岡・薩南は拓伸会グループの沖縄県外拠点として情報共有を強化し、皆様のお役に立てるよう、努力してまいります。

今年度は、ESG経営を念頭に男女問わない活躍を推進し、一昨年認定いただいた「えるぼし認定」と「沖縄県ワークライフバランス」企業認証を基軸に多様な人材育成に努めます。そして、育児休暇等の積極的な取得や仕事と子育ての両立を支援・サポートする働きがいのある、安心して働ける職場を目指します。

新年あいさつ

商品の販路開拓に寄与する

拓伸商事株式会社(福岡)

代表取締役社長 古波津 昇

あけましておめでとうございます。

昨年も、コロナウイルス感染症の影響で思うように営業活動ができず、厳しい1年でした。

しかし、少しずつ活動再開

が行われ、物件の洗い出しや営業活動も動き始めました。

沖縄の官公需案件や民間大型案件の形も見え始めてきました。

引き続き、大手建設業者の動きや官公需の動きに関し

て拓伸会企業や商社各社、また鉄筋加工業者などの協力をいただいて掌握し、受注拡大に努めます。

ネジテツコンをはじめ、ATEボキシバーやシルバー鉄筋など高付加価値商品を開発する新商品についても特性をよく理解し、取り扱いや売上向上に努めます。

少ない人数ではありますが、ESG経営を基軸に安全衛生にも留意し、グループの商品の販路開拓に寄与したいと思ひます。

新しい年が、拓伸会各位また協力会社や取引先の皆様や家族の方々にとって素晴らしい1年となることを祈念いたします。

あけましておめでとうございます。

昨年は、世界情勢の影響を受けたエネルギーを含む価格高騰で、業務にも大きな影響が生まれました。また、コロナ感染者数は減少傾向にありましたが、新たな変異ウイルスに対抗するためワクチン接種と感染対策、自粛生活を続けてきました。濃厚接触や家庭内感染等から在宅を余儀なくされた社員もいました。社員および拓伸会グループの皆様のご協力での1年を乗り切り、新しい年を迎えられたことに感謝いたします。

新年あいさつ

やりがいを感ぜられる環境を

薩南物産株式会社

代表取締役副社長 日高 勝



あけましておめでとうございます。

昨年は、世界情勢の影響を受けたエネルギーを含む価格高騰で、業務にも大きな影響が生まれました。また、コロナ感染者数は減少傾向にありましたが、新たな変異ウイルスに対抗するためワクチン接種と感染対策、自粛生活を続けてきました。濃厚接触や家庭内感染等から在宅を余儀なくされた社員もいました。社員および拓伸会グループの皆様のご協力での1年を乗り切り、新しい年を迎えられたことに感謝いたします。

「環境作りに取り組み、常にお客様に満足いただけるよう尽力します。

鉄筋販売では、昨年同様に取引先の発掘を推し進め、鉄筋や、特に高付加価値商品のネジテツコン、ATEボキシバー、シルバー鉄筋などの販売拡大に取り組みます。

鉄屑購買では、鉄屑の分別を徹底し品位を高め成果を社内です共有し、改善・発展に努めます。

安全衛生面では全体を一から見直し、老朽化した車両・重機などで買い替えを進め、働く職場の清掃や道具等の整理・整頓など安全基本行動を徹底します。

「拓伸会安全基本行動」を日々読み合わせ

せ、安全を最優先に業務に取り組みます。社員一人一人が自分のため、仲間そして家族のために、物損事故・休業災害等のない職場を作ります。

併せて、必要な研修と資格取得・多能工化を推進します。

また、報告・連絡・相談を相互に行い、コミュニケーションの強化を図ります。社員採用も積極的に進め、人手不足の解消に努めます。

ESG経営を核に、脱炭素に向けた環境活動を全社で行います。

今年も、拓伸会の皆様には引き続きのご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

い申し上げます。

「指差しし呼称をしつかりと」

鉄の記念日 拓伸会祭事式

12月

鉄業の発展、拓伸会の繁栄、全社員の健康と安全ならびに家内安全を祈願する「鉄の記念日」祭事式が12月1日、拓南製鐵本社中部事業所で行われた。会員企業、協力企業から約80人が参加した。



玉串奉奠

祭事式は、古波津昇会長が伏見稲荷神社を拝し、続いて、各社代表7人が玉串(「會長宅から摘んできたばかりの榊」)を奉奠した。創業者である古波津清昇・桂子夫妻の御霊もまつる産業之宮にもそれぞれ拝礼した。

その後、古波津会長があいさつに立った。古波津会長は「鉄の記念日」の由来と目的、鉄業発展を祈願した出雲大社での感慨、感染症の今後の予想、電力料金値上げにおける沖繩ならではの事情などについて述べた後、「鉄の記念日」を基点に、職場の仲間たち、お互いの家族のためにも、あらためて安心・安全な職場環境を心掛けよう。現場に置いては基本動作、特に



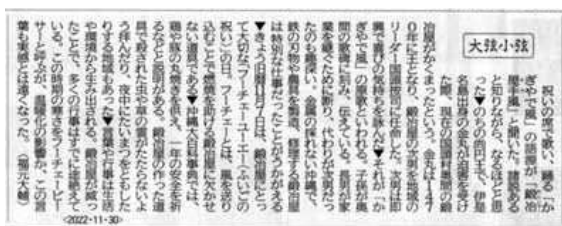
古波津会長による焚き上げ

指差しし呼称をしつかり行つてほしい」と呼び掛けた。「焚き上げ」(ふいこの祝い)では、一堂が見守るなか、拓伸会関係者の人形(ひとがた)に古波津会長が火入れをし、安全と健康を祈願した。祭事式のもようは拓伸会会員企業へズーム配信された。

司会進行は、拓南本社業務部の喜屋武智部長が務めた。



式典風景・会長あいさつ



「沖繩タイムス」の「大弦小弦」が「ふいこの祝い」を紹介

先端企業の秀逸な成果を学ぶ

全国産業安全衛生大会に参加して

11月号で紹介した通り、全国産業安全衛生大会(主催・中央労働災害防止協会)が10月19日から3日間、福岡県福岡市で開催されました。拓伸会関係者16人が参加し、総合集会や分科会などで安全衛生に関わる貴重な情報を得てきました。そこで、一部の参加者たちに感想文を依頼し、拓南本社の長濱直次顧問に総括してもらいました。(敬称略)

モチベーション維持に苦心

金城勝博

大会で発表した各社も、安全の意識・モチベーションをいかに維持・継続するかに苦心しているのが分かった。当社が実践している「安全は形から、毎日繰り返す」に基づくTBMや3S活動は、全国に引けを取らない維持・継続の安全ツールだということ、マを再認識した。ところで、マ

衛生活統括部長)

安全への思いと真剣度

安東秀徳

直前の噂では1万人ほどの大規模大会とのこと、実際に会場に赴いてみると、噂通りの参加人数の多さでした。各社の安全への思いと真剣度が感じられました。また、沖繩からの参加者による初日の親睦会に参加させていただき、皆さんの努力と取

危険を感じる感性の向上を

知念正元

安全衛生に取り組む全国各社の発表事例を視聴し、弊社との違いについて比較できることを楽しみに参加しました。弊社の安全活動の浸透方法や安全に対する考え方は、全国共通だと再認識しました。安全活動は、地道な



拓伸会関係者16人が参加。初日の懇親会参加者の集合写真

示事項の伝達については、文書発行のみの一方通行が多く、実際に理解しているか不明確であるなど、各社とも問題があり、試行錯誤をしているようでした。大会に参加して、弊社の安全活動について

圧倒された会場の規模

外間一成

まず初めに、このように有意義な大会へ参加する機会を与えてくださった古波津会長はじめ本社役員の方々へ感謝申し上げます。さて、事前に、この全国大会が1万人を超える大規模イベントであると伺ってはいました。が、会場の大きさ、広さ、参

仲松専務(製作所)を局長表彰

産業標準化事業功労で 沖総局

内閣府沖縄総合事務局は11月25日、令和4年度産業標準化事業功労者として拓南製作所の仲松庸一郎専務取締役を局長表彰した。

同局10階会議室で表彰式が行われ、田中愛智朗局長は「産業標準化の推進および普



「沖縄タイムス」11月27日付

受賞した仲松専務は、12月7日に沖縄ハーバービューホテルで開かれた沖縄県工業連合会と沖縄県JIS協



県工業連合会とJIS協の合同忘年会で、拓伸会関係者では仲松専務のほか、古波津昇会長(ちゅううちん一安全なまちづくり功労者等表彰)、八木実拓南製鐵社長(交通安全功労者等表彰)にも花束贈呈

会の合同忘年会の場でも、局長表彰を祝す花束の贈呈を受けた。

仲松専務は「溶融亜鉛めっき鉄筋であるシルバー鉄筋の業務に携わり、シルバー鉄筋の大臣認定取得、亜鉛めっき鉄筋を用いた設計・施工指針改定小委員会への参加等に関わるようになり、また、めっき鉄筋に関わることをサポートしていただいた拓伸会の皆様へ感謝申し上げます」と感想を述べた。

商事の川上社長が発表

琉大と循環協の意見交換会で



拓南商事の川上哲史代表取締役社長が11月21日、琉球大学で開催した第2回琉球大学EcoOMI研究部門・沖縄県産業資源循環協会の意見交換会で発表した。

川上社長は「拓南商事の取り組む資源循環」をテーマに、中城湾港の活用状況や自動車や家電、処理困難物処理の再資源化について報告し、課題として、社会から求められる廃プラスチックの資源化、自動車ガラスリサイクルの

加速化、リチウムイオンバッテリー処理などの必要性を提起し、産学官民コンソーシアムの必要性、技術研究の重要性について強調した。

この意見交換会は、令和3年に、産業廃棄物・副産物などの建設系・機械系材料への再資源化を掲げた「エコマテリアルズ・インフォマティクス研究部門」が琉球大学工学部付属地域創生研究センター内に設立されたことから年に数回開催しており、産業廃棄物・副産物処理に関わる参加者が問題点・課題の抽出を目的に集まっている。

やらされ感でなく自分事

勢理客耕司

年の1年超でしたが、新中城工場(現・中部事業所)が操業したばかりで現場の方々も生産活動に忙しく、現場の見廻り活動にしても孤立感を感じていました。もちろん、ゼロ災推進委員会などと一緒に活動する機会もありましたが、拓伸会の関連会社

との交流も少なかったように思います。現在は、古波津会長の方針に基づき、グループ会社として一体感をもって活動できる機会があり、活発に交流が図られ、安全に対する結束もより強くなった気がします。

「現物を確認し、証拠を残す」といった基本的なことがミスを防止する、ということを感じました。その他、不安全行動を注意する観点から、上長は正しい知識があれば正しい行動をするわけではなく、班員へのこういった声かけが不安全行動をさせない意識へ変化させるのか

全国産業安全衛生大会へ参加し、いくつかの事例発表・講演・分科会の中から「機械設備の安全」「ゼロ災」「安全衛生教育」「DX等」に絞って聴講した。

「安全衛生教育」では、農業機械トラクタの転倒時の挟まれ事故に対する対策やフェールセーフの考え方、「安全衛生教育」では、ライン管理者への「なぜコンプライアンス遵守」が必要かを浸透させるための安全衛生関係法令に関する知識付与の教育、「DX等」では、過去の事故事例やH H Kをデータベース化し、キーワードによる検索によりその事故内容や対策まで記載さ

れたカードを出力し、作業指示や新入社員教育の場面に生かしている例など、様々な事例を知ることができた。聴講を通して、各社社員末端までゼロ災を意識付けける活動には苦労をしながら、現場単位の自主的な活動へつながられるような様々な工夫をし、取り組んでいることが確認できた。今後、自社への展開として、やらされ感から自分事として安全衛生活動が行われるよう、教育訓練の方法を構築し、これまでの災害やH H Kの再発防止と風化防止を目指し、取り組んでいきたい。

「緑十字」の製品展示に関心 日高 勝

全国産業安全衛生大会(福岡)と同時に福岡マリメッセで同時開催された「働く人の安心づくりフェア・緑十字展」について報告します。

全国産業安全衛生大会に薩南物産が参加するのは初めてで、公益社団法人鹿児島県労働基準協会の会員としての参加も当初参加でし

人が参加していること、危険から身を守るヘルメット・手袋等の保護具、安全な職場を維持する転倒防止材・防護柵・滑らないスロープ等、安全と作業改善を迫り、多くの製品展示があり、とても参考になりました。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

総括

長濱直次

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。

「第81回全国産業安全衛生大会(福岡)」に、拓伸会から過去最多の16人が参加しました。このたび、大会の雰囲気共有していただくため、各社の参加代表者に感想文を書いていただきました。感想文からは、大会規模の大きさ、発表内容の斬新さ、先進性、新技術の活用等、わが国最大の安全衛生大会参加の感嘆が伝わってきます。



(左から)川勝おかりさん、新垣博史さん、比嘉秀親さん、喜屋武智さん、笹倉小夢さん

新春特集

新春恒例 拓伸会の年男・年女 ウサギ年 生まれは60人!

令和5年は卯年。1月号恒例の「拓伸会の年男・年女」特集を今年もお届けします。拓伸会会員企業の役員員のうち卯年生まれの計60人(昭和26年2人、38年生14人、50年17人、62年14人、平成11年13人)です。ネット情報によりますと、卯年生まれの性格は「もの静かで行儀がよく、上品で繊細」「争いごとを好まない平和主義者で、周りの意見をうまく調停する聞き上手」とのこと。当たっていますか?(本文は役職名略、集合写真は全員がそろっていないケースもあります)

拓南本社 5人

拓南本社の卯年生まれの、新垣博史さん、比嘉秀親さん、川勝おかりさん、喜屋武智さん、笹倉小夢さんの計5人です。

そのうち、川勝おかりさんと笹倉小夢さんにコメントしてもらいました。

川勝さんは…

「干支のウサギには、ピョンピョン跳ねている活動的なイメージがあります。自分も、跳ねてきたような日々をずっと過ごしてきましたので、少し重なるかもしれない。年女といわれるのもうこんな年齢になったんだな、と感慨深いです。新年は、体を壊してしまっている同年代の知人たちが多いので、まず、健康に気をつけたいです。拓伸会の一員としては、後輩に業務をきちんと引き継いで、気持ちよく卒業できたいいな、と思っています」

一方、笹倉さんは…
「年女だと言われるという感じの間になったの、という感じがします。新年は、拓南の社員としては、入社してから周りの皆さんにずっと助けてもらってきたので、常に感謝して、恩返しができる年にしたいです。一個人としては、卯年なので、ピョンピョンと飛躍できるような1年にしたいです。在宅勤務で体重が増えたのでダイエットも考えています」

拓南製鐵 20人

拓南製鐵の卯年生まれの、下記の計20人です。

我謝正和さん、湖城誠一郎さん、赤嶺出さん、高江洲薫さん、喜屋武俊明さん、大城裕之さん、入田勉さん、安里明久さん、小橋川正弥さん、儀間千葉津さん、金城豊さん、奥原優斗さん、照屋貴浩さん、池間隆暁さん、眞喜志康辰さん、稲福孝哉さん、比嘉章雄さん、又吉颯人さん、金城響さん、谷本玲美菜さん、そのうち、安里明久さん、金城豊さん、比嘉章雄さんにコメントしてもらいました。

安里さんは…

「なによりも、けが無く1年を過ごしたいですね。干支のウサギのイメージと自分が重なるところは全然ないです」
金城さんは…
「無事故無違反で、けがなく過ごせればよいなと思います。個人的には、新しいことにチャレンジする年にできたら、と思っています」
一方、比嘉さんは…
「年男だと言われますと、そんな歳になってしまったんだなあと思います。新年は、後輩たちの指導など新しい挑戦もしたいですし、仕事面ばかりでなく個人的にも一生懸命やっていく年にしたいです」

拓南商事 18人

拓南商事の卯年生まれの、下記の計18人です。

具志堅隆さん、仲宗根英樹さん、坂本昇さん、桃原隆さん、棚原善嗣さん、新垣直樹さん、比嘉隆さん、豊永直樹さん、仲宗根司さん、石川正人さん、知念華代子さん、上間文矢さん、渡名喜豊さん、

新垣翔さん、仲村海星さん、上原大樹さん、知念晃矢さん、前田久喜さん、そのうち、石川正人さん、知念華代子さん、上間文矢さんにコメントしてもらいました。

石川さんは…

「新年は卯年。主役の年になれるように、実りある年になれるように、ウサギが跳ねるような大きな飛躍の1年にします」
知念さんは…
「新年は、とにかく健康で過ごしていきたいと思っています。できれば、運動もしたいですね」

一方、上間さんは…
「年男だと言われると、歳をとったなあ、という感じがします。新年は、次の年男の年まで頑張れるように無事故無災害で努力したいです。個人的には、友人と旅行をする計画を立てているので、コロナ禍が収まるのを楽しみにしています」

拓南製作所 11人

拓南製作所の卯年生まれの、下記の計11人です。

與儀馨さん、上間亨さん、仲村渠勉さん、比屋根毅さん、比嘉佑介さん、稲嶺聡さん、玉城里吉さん、横原美乃莉さん、宮城泰雅さん、比嘉博世さん、川満春輝さん、そのうち、上間亨さん、横原美乃莉さん、比嘉博世さんにコメントしてもらいました。
上間さんは…
「新年は、歳が歳なので健康に注意して、ケガなく1年を乗り切っていきたいと思っています」



(後列左から)儀間千葉津さん、谷本玲美菜さん、小橋川正弥さん、池間隆暁さん、照屋貴浩さん、金城豊さん、稲福孝哉さん、比嘉章雄さん、安里明久さん
(前列左から)大城裕之さん、入田勉さん、眞喜志康辰さん、又吉颯人さん、金城響さん、奥原優斗さん、喜屋武俊明さん、高江洲薫さん

拓南商事



棚原善嗣さん



比嘉隆さん



渡名喜豊さん

(後列左から) 豊永直樹さん、上間文矢さん、新垣直樹さん、前田久喜さん、石川正人さん
(中列左から) 新垣翔さん、仲宗根英樹さん、桃原隆さん、知念晃矢さん、坂本昇さん、上原大樹さん
(前列左から) 具志堅隆さん、仲宗根司さん、知念華代子さん、仲村海星さん

薩南物産



橋西五十四さん

拓伸商事(福岡)



儀間政春さん

西原グリーンセンター



宮平亜由美さん

(左から)
松田貴乃さん
山内雅文さん
新垣留美さん

拓南製作所



(後列左から) 比嘉博世さん、宮城泰雅さん、川満春輝さん、玉城里吉さん
(前列左から) 上間享さん、仲村崇勉さん、與儀馨さん、比屋根毅さん、棚原美乃莉さん



比嘉佑介さん



稲嶺聡さん

ています。コロナが終息したら、年男同士の模合仲間と一緒に、国内旅行にでも行きたいですね」

横原さんは…

「4月に、入社してまる1年になります。そのとき、社員としての成長が実感できていたらいいなあ、と思います。個人的には、大学まで吹奏楽をやっていたので、自分の楽器(ホルン)を買いたいんです。(千支のウサギと自分のキヤラが重なるところは)わりとすばしいこほうなので、そこが似ているかもしれません」

一方、比嘉さんは…

「仕事面では、入社して目がまだ浅いので早く仕事に慣れ、資格も取れたらいいなあ、と思っています。個人的には、ジムで体を鍛えたいです。(千支のウサギと自分のキヤラが重なるころは)な

いですね」

西原グリーンセンター 4人

西原グリーンセンターの卯年生まれの宮平亜由美さん、山内雅文さん、新垣留美さん、松田貴乃さんの計4人です。

皆さんにコメントしてもらいました。

宮平さんは…

「月日の流れが早く感じる歳になりました。心身ともに前向きに、資格などを取得していきます」

山内さんは…

「早いもので48歳になります。新年も、毎日笑顔で仕事できる環境づくりにまい進していきます」

新垣さんは…

「健康に気をつけて、新しいことにも挑戦していきたい

です。笑顔で仕事ができるように頑張ります」

松田さんは…

「お客様に喜んでもらえるようなゴルフコース管理を心がけていきたいです」

拓伸商事(大阪) 0人

拓伸商事(大阪)には、卯年生まれの役職員がおりませんでした。

拓伸商事(福岡) 1人

拓伸商事(福岡)の卯年生まれの儀間政春さんです。

儀間政春さんです。

コメントを…

「新年は還暦を迎えます。拓伸会の一員としても、一個人としても充実した年にする所存です。よろしく願います」

薩南物産 1人

薩南物産の卯年生まれの橋西五十四さんです。

コメントを…

「薩南物産入社以来3回目の年男となつてしまいました。それなりの賞味が出せればと思っております。これから

も皆様とともに期限の切れぬよう頑張つてまいります」

以上、1月号恒例の「拓伸会の年男・年女」特集でした。ことしの拓伸会は、卯年生まれの皆さんと一緒に躍動的な1年にしていきたいでしょう。御安全に!

「金属疲労勉強会」キックオフ

拓伸会

11月

拓南本社は11月1日、拓南製鐵・拓南商事の技術改善活動で功績のある寒河江孝志氏の協力のもと、拓南製鐵、拓南商事、拓南製作所および薩南物産の4社技術系社員を対象とした「金属疲労勉強会」をキックオフした。

勉強会は、拓伸会で使用しているクレール、移動式クレールや機械設備の保守に加えて、その基本となる金属の

性質、点検方法、改善方法および法令ならびに災害事例について学ぶことを目的にしている。

勉強会の日程は、11月1日から下記の通り2週間に1回のオンライン方式で、1月10日までの6回の予定。講師は、寒河江氏、拓南製作所の仲松庸一郎専務取締役、拓南本社の長濱直次顧問。

11月1日、勉強会ガイダンス

ス・メンバー自己紹介、15日「疲労損傷計画の概論」(寒河江氏)、29日「疲労強度計算に必要なデータ」(寒河江氏)、12月13日「Excelによる具体的な疲労計算と判定基準」(寒河江氏)、27日「疲労状態の予知技術、溶接の考え

拓南グループの疲労損傷計画教育について

寒河江孝志

私は、拓南本社で今回の勉強会を企画していたが、本当に感謝しております。なぜかと言うと、どんな工場でも

創業して約10年を経過すると、機械設備の老朽化・寿命による損傷が、必ず増加するからです。

方と補修(寒河江氏・仲松専務、1月10日「拓伸会クレール教本」の解説、災害、事故事例、長濱顧問)

なお、キックオフに際し、寒河江氏が寄せてくれたメッセージは下記の通り。

さて、電気炉による製鋼作業をスタートさせたものの、案の定、脱酸不良やカーボン高、取鋼ストッパーレングスの脱落や定盤漏れ等トラブルが頻発した。

中でも、最も大きな問題は、原料のスクラップに密閉物や不発弾などの危険物が多数混入していたことである。

拓南商事としても厳しく納入業者(個人を含む)を指導していたのだが、中には故意に混入したであろうと思われるものもあった。

炉への装入は、装入バケットに手押しの一輪車で運び

入れていた。リフマグクレインの設置は2年後

それ故、昼間は、ほぼすべての危険物を除去することができたのだが、問題は夜間である。スクラップヤードには投光器が取り付けられていたものの薄暗く、場所によっては陰になり、どうしても見落としが出てしまう。

その危険物が紛れ込み

ナースになった夜

黒島 善茂

溶解が始まると、ドーンと鈍い爆発音とともに炉蓋レ



分析中の筆者。スピードと正確さが求められた

溶け込み酸性となる。そのスラグを掻き出さなければならずその後に塩基性スラグを造らなければならず二重手間となる。その精錬作業に時間と労力を要した。話は変わるが、夜間操業に臨んでも思いがある。鋼の出鋼温度と到達温度の測定や分析は同期入社の人玉寄君と2人で受け持っていた。当時の温度測定器は

光高温計(標準の光線と比較して温度を計る装置、1500℃で誤差±10℃)を使用するのだが、彼の測定精度は非常に高く、私とは比べものにならない。当然のことながら、出鋼測温のミスはノズル詰まりや定盤もれなどの大きな要因となる。特に夜間の溶鋼は光って見え、測定しにくい。こうしたことから夜勤は当然、定評のある玉寄君が先でその間に測定技能を上げればなんとかなると高をくくっていた。ところが「玉寄君は新婚さんだから君が夜勤しなさい」と創業者の命が下った。私自身の技能の低さと努力を怠ったことを反省したが、時すでに遅し。その日が近づいてくれば、ナースになった。

(拓伸会 前名誉会長)



寒河江孝志氏

私たちは、過去から学ぶことはたくさんあると思います。その一つが金属疲労損傷です。

さて、私が勉強会のキックオフに際して言いたいことは、数多くの資料を集めてもだめで、自分で実践し、自分で考え抜いた知識しか、自分にも会社にも価値を生まないことを知っていたらいい。

今回の教育に使用する資料も、日本の大手の鉄鋼メーカーが集めて作成した、疲労損傷のデータ集を使用し、その資料を技

道路をふさぐ障害物を排除

県総合防災訓練に参加 拓南商事

11月

沖縄県は、大規模地震や津波発生などの災害時を想定した実践的訓練と連携強化を目的に、令和4年度沖縄県総合防災訓練(緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練と8年ぶりに合同開催)を11月27日、与那原町・東浜マリ

商店、伊礼商會が参加した。拓南商事は、その訓練用車両として廃自動車約70台を提供した。

参加した営業部の比嘉洋輔課長は「道路をふさぐ車両等の障害物を排除し、その後救助する消防車両が通っていくのを見て、スクラップの回収で日頃から使用している車両が災害時の対応に大いに活躍、貢献できることが実感できた。県内の資源循環はもろろんのこと、有事の際にも、私たちの業界が微力ながら力添えできることを再認識できた。意義深い訓練だった」と感想を述べた。



東浜マリタウンで開催された県総合防災訓練



術者・エンジニアが実践して初めて、拓南グループ、そして日本のためにになります。金属疲労は、寿命と考えている人が多いと思います。寿命と考えれば起きても仕方がないと考えがちです。しかし、車のブレーキが金属疲労で損傷したら、必ず、命が亡くなります。今の日本の車では(そういうことは)ありません。それは、先人が、金属疲労が起きない設計をしたからです。私たち、拓南のエンジニアも、なぜ、金属疲労するかを、自分自身で考えてほしいと願っております。その一助になれば幸いです。

★最優秀賞 スタッフチームの部 品質管理室

第16回 拓南製鐵改善活動発表大会(令和4年2月17日開催・小紙3月号参照)
『最優秀賞』ダイジェスト(下)

「SD490降伏棚調査」 後編

※「前編」は2022年9月号に掲載。

《前編より》

6. 圧延要因

図6-1からリューダース帯の長さと抽出温度の間で負の相関があることが分かりました。図6-2から2018年から2021年の間で抽出温度が約30℃上昇していることが分かります。また、この図から赤い破線で示す約1040℃を境目にそれよりも温度が高くなるとリューダース帯の長さが短くなっていることが分かります。

図6-1 リューダース帯と圧延温度の相関図

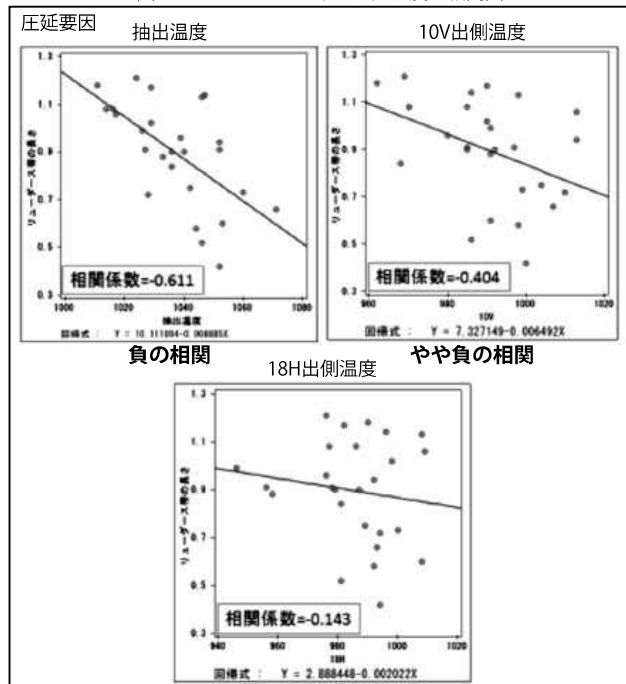
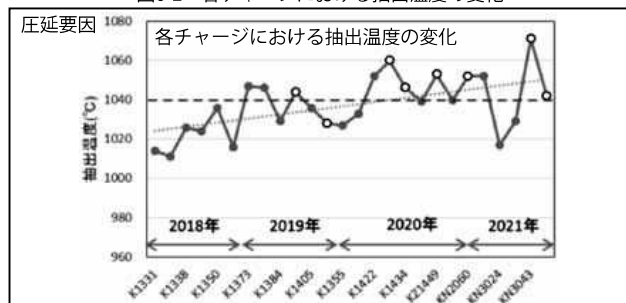


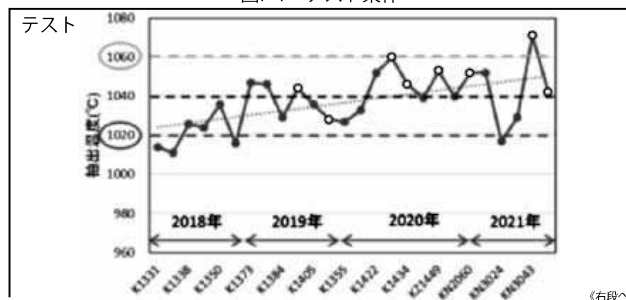
図6-2 各チャージにおける抽出温度の変化



7. テスト

図7-1にテスト条件を示します。抽出温度1040℃を基準に±20℃に条件を振ってテストを実施しました。図7-2にテスト結果を示します。抽出温度1020℃の時のリューダース帯の長さは平均0.87で抽出温度1060℃の時のリューダース帯の長さは平均で0.56となりました。テストの結果、予測通りにリューダース帯の長さと抽出温度に負の相関関係があることが実証できました。

図7-1 テスト条件



《右段へ》

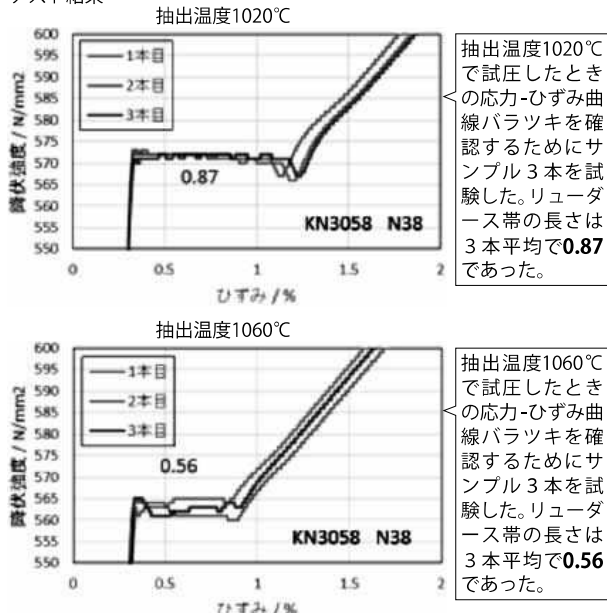
《左段より》

1020℃試圧依頼

1060℃試圧依頼

図7-2 テスト結果

テスト結果



テストの結果、予測通り抽出温度が低いとリューダース帯の長さが長くなり、高いと短くなることが実証できた

8. まとめ

まとめ

- ・本調査の結果、化学成分などの製鋼による要因は考えられなさそうである。
- ・リューダース帯の長さと、加熱炉抽出温度には負の相関があり、抽出温度が高いとリューダース帯が短くなり、反対に抽出温度が低いとリューダース帯が長くなることがわかった。
- ・抽出温度が1040℃を境目にこれより高いとリューダース帯が短くなる頻度が高くなっていることがわかった。
- ・同チャージ、同サイズで抽出温度を1040±20℃で条件を振ってテストを実施した結果からも、抽出温度が高いとリューダース帯が短くなることが実証できた。



女性力って何？ 育児休業！

今回は本社のイクメン・イクブ力です

女性はもちろん、男性の育児休業を推進している拓南グループ。育児休業を利用したイクメン(男性社員)とイクボス(育児休業の社員を支える上司)のインターネット企画第7弾をお届けします。今回は、拓南本社(イケア)です。ただし、今回はイクボスではなくイクブ力(育児休業の上司を支える部下)です。(拓南本社人事部)

拓南本社総合企画部

育児休業を取得したの上原康志部長、イクブ力は島袋緑主任、石嶺佑騎さんです。

○上原康志部長(9月30日〜10月31日)

「育児休業を取得しようと思ったきっかけを教えてください。」

「拓伸会で男性の育児休業を推進しているので、自分も子どもが産まれたら育児休業を取ろうと自然に考えていました。7年前に1人目が産まれたときには考えもしなかったことです。社会の変化を感じます。」

「業務の引継ぎはどのように行いましたか。」

「部員にはかなりの早い時期に育児休業を取ることが宣言して、引き継ぐ業務を割り振りました。少人数で教えていきました。管理職の立場としては決裁権限を引き継ぐ必要もあり、それについては担当役員である外間一成常務と相談し、内容に応じて対応を検討しました。」

「部長という立場ですが、不安なことはありませんか。」

○イクブ力・島袋緑主任
「先輩社員(上司)から育児休業の希望があったとき、どう感じましたか?」

「いきなり引き継いでくれたので、育児休業を始めるときにはもう不安はありませんでした。しかし、1カ月もの期間で、しかも沖縄の産業まつりという大きなイベントの開催があるため、部員には『仕事はできないけど、相談には乗るから何かあったら電話してね』と伝えていました。実際に取得した感想を教えてください。」

「部員のみんなは私がいなくなることは不安だったと思います。たぶん(笑)。しかし、それを表情に見えずに快く送り出してくれました。1カ月もの間、少ない人員と普段と異なる体制でとても大変だったと思います。本当に感謝しています。これからはみなさんに恩返ししていかないといいですね。家庭的な面では、赤ちゃんとのお話や産後の妻のサポートができ、家族愛が深まりました。また長女が精神的に不安定だったので、彼女のすぐそばで寄り添えたことが

「一子誕生の環境と違い、2人目のお子さん誕生に際し、上の子の面倒も見られるというのは奥様の負担軽減にもつながります。期間については立場上悩んだ面もあると思いますが、ひと月取得したのは上原部長らしいと思います。」

「育児休業に入るまでに、部内での引継ぎなどどのように行いましたか?」

「部長が率先して引き継ぎ書を作成し、部内会議での情報共有を行いました。育児休業中は残ったメンバー



(左から)石嶺佑騎さん、上原康志部長、島袋緑主任

「は本当に良かったと感じています。」

「育児取得について社員へメッセージをお願いします。」

「家庭的に有意義な時間になることは言うまでもありません。仕事の面では、BCP対策として良い機会となりました。業務をシェアし、サポートし合う体制を考えるきっかけになるので、年齢や立場に関係なく、そして会社に気後れせず育児休業を取得してほしいです。」

「いつも以上に協力して乗り越えたと思います。いきこチームワークを強化できたように思います(笑)」

「男性の育児休業について、どのように感じますか?」

「推奨します。私自身子育てしながら働いていますが、夫の協力無しでは成り立ちません。加えて同僚らの理解あってこそ業務遂行がスムーズです。相手の家庭環境や事情が分かる

「育児休業の希望があったとき、どう感じましたか?」

「上司に家族が増えること、また頼られていると感じられてうれしかったです。不安が全くなくなりました。上司がな

「育児休業中困ったことなどはありましたか?」

「2時間おきの授乳や夜泣きなどさまざまな話を聞き、改めて共働き世帯に限らず重要でありがたい制度だと感じました。また社員同士で育児の話をする

「男性の育児休業について、どのように感じますか?」

「2時間おきの授乳や夜泣きなどさまざまな話を聞き、改めて共働き世帯に限らず重要でありがたい制度だと感じました。また社員同士で育児の話をする

「男性の育児休業について、どのように感じますか?」

ネット予約開始

西原グリーンセンター

西原グリーンセンターでは、12月より、GDO「ゴルフダイジェスト・オンライン」、楽天GORA、じゃらんゴルフで、コースネット予約できるように

なりました。ご来店お待ちしております。



2022年11月1日〜12月31日
*一部、本報介分も掲載しています。

謹賀新年

ある忘年会のパーティーで、奥南高校野球部の我書屋優監督に「乾杯の音頭」をお願いする機会がありました。一かんぱいはいやだな。でも、まあ、お引き受けしよう。そうおっしゃっていた監督は、本番で「私かばいばい嫌いなんで、かんぱいの音頭をやらせてもらいます。では、皆さん、完全勝利に向けて、かんぱい!」...初笑いになりましたか? (鈴木)